

奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin



■創立：昭和54年1月23日
■例会：毎週火曜日17:30
■事務所：奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F
電話 0742-33-8583/FAX 0742-33-8600
■例会場：奈良市高畑町1096番地
奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
■会長：中村信清 ■副会長：多田実 幹事：高野治

発行日 / 2015年12月13日
2015-2016/20

Vol.37

No. 1766

hp:http://naraomiya-rc.jp
E-mail: info@naraomiya-rc.jp

2015-16年度当クラブテーマ

『和と飛躍』



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 中澤 忠嗣

「クラブに「個性」と
「憧れ」を！」



四つのテスト

- 1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日のお客様

・福岡 英一 様(御堂筋本町RC)

会長挨拶

今日12月8日は、昭和16年の太平洋戦争勃発の日でございます。そのあくる日が私の誕生日で、申し訳ございません。そんなことで、非常に最近寒くなってきましたので、皆様方お風邪を召されないように特に体に気をつけて頑張ってくださいと思います。一つ、よろしくお願い致します。有難うございました。

会長報告

持ち回り理事会に於いて、奥田哲也さんの入会が認められましたことをご報告致します。一つ宜しくお願い致します。

委員会報告

西口SAA

本日のソングは少し久しぶりの「奈良大宮ロータリークラブの歌」でございますが、先日も申しあげました通り平方会員の奥様に伴奏を入れて頂きました。作曲者編曲者の楽譜に忠実に入れて頂きまして、後半の所に少しためる部分がございます。歌がお上手な方でしたら慣れておられるかと思いますが、作曲者編曲者の想いを込めてご唱歌頂ければと思います。

前年度(2014-2015年度)幹事：高辻会員

遅くなりましたが、本日年間報告を状差しに入れております。各委員会の活動報告を校正の段階で読んでおりますと、あんなこともあったな、こんなこともあったな、という思いが頭を駆け巡りまして、時には文字が涙で滲んで出来上がりが遅くなったのかも知れません。本当に御協力頂きました会員の方々、皆様方のお蔭で一年間無事に過ごすことが出来ました。有難うございました。

例会プログラム

第21回12月13日

通算1766回

- 1. 開会の点鐘
2. ソング「ゆき」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 年末家族親睦例会
6. 閉会の点鐘

例会状況報告

第20回 12月8日
通算1765回

Table with 2 columns: Category and Count. Includes: 会員総数 72名, 出席義務者 45名, 出席規定免除者(a) 0名, 出席規定免除者(b) 27名, 本日出席 57名, 本日欠席 7名, 本日出席率 89.06%

第18回 11月24日
通算1763回の修正

Table with 2 columns: Category and Count. Includes: 欠席者 10名, 免除者の欠席者 8名, 欠席者の補填者 5名, 免除者の補填者 2名, 出席率 92.42%

### 親睦活動委員会：門脇委員長

いよいよこの日曜日、13日に家族親睦例会が迫ってまいりました。つきましては、まだまだ出席の方お受けいたしますので、私の方か事務局、または親睦委員の方までお声掛け頂ければと思います。

バスのご案内を再度させていただきます。近鉄(奈良)と学園前の二か所から11時に出発致します。いまから再度出欠表を回しますので、バスの利用をされる方はチェックをお願い致します。学園前は南口、近鉄奈良は商工会館前でございます。

### 北河原パストガバナー

毎年東京でロータリー研究会というのが12月上旬に開かれるんですが、全ての期間中(4日間。ロータリー財団も入れると5日間あるんですが、)なかなか忙しくて私は終りの方の2日しか出れなかったんですが、国際ロータリーの会長ラビンドランさんも来られます。勿論必ず会長は来られるんですが、今年度は前年度のゲイリー.C.K. ホアン元会長も来られております。勿論田中作次元会長も来られておるんですが、いわゆるガバナーエレクト、ガバナーノミニーは勿論ですが、現ガバナー或いはパストガバナーが集まったり、或いはR Iの理事の方々、役員の方々、また日本のロータリーの役員の方々が集まったり、そこで必ず出席して欲しいと言われたことがあって行った訳なんです、そこで実はこの2650地区がポリオ撲滅の為に寄付で世界でNO. 1の地区であるということで表彰をするので来てほしいということになります。当日はゲイリー.C.K. ホアン元会長の感謝状とラビンドラン現会長の表彰の盾というのを頂きました。9月現在、世界では535地区があると思うのですが、その地区の中でポリオ撲滅に一番たくさん協力した地区ということで、国際ロータリーの会長直々に表彰したいということでしたので、当日行ってきました。これはつまり前年2014-15年度の実績で表彰するという事で頂いた訳ですが、その時頂いた縦の写真がこういうものですが、ちょっと大きいものでなかなか(実際はお見せできませんが)、そして感謝状の写真がこういうもので、これはガバナー事務所に置いてあります。因みに当地区からは50万ドルをポリオ撲滅の為に寄付を致しました。世界一ということで、ゲイリー.C.K. ホアン元会長も、自分の時に(当地区が)このような地区であったということで非常にご満悦で「No. 1のredistrict だ(地区だ)」としきりとおっしゃってられました。以上、報告させていただきます。有難うございます。それと、今日私、寺の集まりが本館でありますので、6時で失礼します。

### ロータリー情報委員会：麴谷委員長

本日例会後、この前の部屋で輪読会を行いますので、どうぞご出席の方は、お集まりください。有難うございます。

### 社会奉仕委員会：堀内委員長

先日12月4日(金)ですが、年末交通安全のサンタの活動を行って参りました。当日はかなり風が吹いて寒い日だったんですが、新大宮駅に多数集合して頂きまして、その後ちょっと遠くなった奈良署まで歩いて啓発活動させて頂きまして、その後イルミネーションの点灯式ということで、初めから最後までたくさんの方に参加して頂きまして、本当に有難うございます。

### 姉妹・友好担当委員会：谷川委員長

今年度10月には東京恵比寿に訪問させて頂いたんですが、来年2月9日(火)休会になっております。その日を利用して、太宰府ロータリークラブの方に訪問させて頂こうと思っております。太宰府さんはお昼の例会なので、9日朝出発してお昼例会出席、太宰府近辺の観光、夕方懇親会という予定になっております。来週から回覧を回しますので、たくさんの方の御出席をお願い致します。

## 幹事報告

- ・本日の卓話の講師でいらっしゃいます岡田先生の本を先ほどから回覧しております。皆様ご覧くださいますようお願い致します。
- ・先ほど会長から報告がありましたが、持ち回り理事会を開きまして、奥田石材工業の奥田哲也さんの入会を理事会で承認致しました。明日7days noticeを発送する予定にしておりますので、もし何かございましたら私まで書面でご連絡頂きますようお願い致します。
- ・地区大会の出欠表を本日から回しております。皆様、必ず〇を付けて次の方に回して頂きますようお願い致します。
- ・先ほど親睦活動委員会からもありましたが、13日が家族親睦例会ということで、来週15日は休会となっております。お間違えないようによろしくお願い致します。

## 次年度理事会報告

### 潮田会長エレクト

本日第一回次年度理事会が開催されまして、決定事項をご報告致します。

◆次年度の委員会の構成ですが、

会員組織常任委員長	藤井 正勝	会員 (会長ノミニー)
奉仕プロジェクト常任委員長 (理事)	高辻 良成	会員
クラブ広報常任委員長	中村 信清	会員 (今年度会長)
クラブ管理常任委員長	武藤 廣茂	会員 (副会長予定者)
ロータリー財団常任委員長	富川 悟	会員
四大奉仕 職業奉仕委員長	中奥 雅巳	会員
社会奉仕委員長	高辻 良成	会員
青少年奉仕委員長	野崎 隆男	会員
国際奉仕委員長	谷川千代則	会員

◆会長、副会長の代行順位ですが、

1位	富川 悟	会員
2位	高辻 良成	会員
3位	谷川千代則	会員
4位	野崎 隆男	会員
5位	中奥 雅巳	会員

◆会場監督 水野 憲治 会員

◆藤井会長ノミニーの方から、  
副幹事 堀内 眞治 会員  
副会計 辻本 和弘 会員  
副会場監督 門脇 伸幸 会員

以上、決定いたしましたので、ご報告致します。

## 卓話

### オルファ株式会社相談役 岡田三朗様 「兄ちゃん、商品にしよう」～オルファカッター誕生物語

皆さん、こんにちは。岡田です。  
はじめの一つ、手のクイズをします。  
・サルにも右利きと左利きがある。○か×か。  
答え、人間以外は道具を使わないので、左、右は無いようです。稀に例外もあるようですが。  
私は大阪で生まれ、大阪城の近く、谷町で生まれました。実家は機械で紙を切る断さい工場でした。後にカッターナイフを作るようになったのは縁でしょうか。  
学校の勉強は2人ともイマイチでしたが、何故か兄ちゃんは工作が上手でした。ゴムで飛ばす模型飛行機作りが盛んで、学校対抗試合では、いつも優勝していました。金属小物が好きで、机にはハサミ、ナイフ、ネジ、チェーンなどが詰まっていた。みんなガラクタでしたが。  
社会へ出てからは、底辺を歩いてきましたが、カッターナイフを思いついてからは、水を得た魚のように元気に泳ぎだしました。人は目標があれば苦しいことも乗り越えることができるのです。自分の得意を生かした兄ちゃんは幸せでした。  
戦災に遭って一家は白浜へ移りました。家も工場も失い、食べ盛りの5人の子供を抱えた親の苦労はどんなだったかと思えます。小遣いなど貰ったこともなく、山で木の実を採って食べたり、鳥や虫、魚などを獲って遊びました。いつもポケットにナイフを持ち、罝を仕掛けたり、鳥かごも竹で切ってきて作りました。これらの経験が後のカッターナイフ作りに役立ったのかも知れません。最近の子どもはゲーム機などに夢中で、あまり手づくりをしないようですが、しっかりやって欲しいと思っています。





2人とも、中学を出ると大阪へ働きに出ました。どちらも印刷のお店、住み込みでした。お酒のレットルを作っていました。先生のところへデザインを頼みに行きました。一日に一点描かれ、料金は2,000円、私の月給と同じです。「1日と1ヶ月、えらい違いやな、ようし、デザインの勉強したろ」盗みどりしたり、本で調べたり、練習したりしました。印刷の経験は役に立ちました。働いて、その経験を生かしながら勉強すると力がつくと思います。デザインするときは、よく紙を切ります。カミソリ刃をつまんで切っていましたが、危ない上に両端しか使えません。

兄ちゃんに「紙を切るいいナイフはないやろか」と相談すると、一ヶ月ほどして、「ええナイフを考えたぞ、カミソリ刃に折り線をつけておいて、切れなくなったらポキポキと折っていくナイフはどうやろ」「いける！」毎日紙を切っていたのでピンとききました。カッターナイフ誕生の瞬間です。とはいっても、住み込み、お金も知識もない、ないないづくしです。お金を出し合って、何とか特許を申請しました。けれど、どこも相手にしてくれない。「そちらの会社で作ってください」コクヨなど大手の会社へお願いにあがりましたが、「刃物は折れたらアカンのや、羽折れ、矢つき、という言葉があるやろ」どこも相手にしてくれません。「よし、特許を買ったろ」といったら儲かったのに。お金が欲しかったので、目茶安で売ったと思います。はんこばかりついている偉いさんは、切る現場など知らなかったようです。たとえ特許を買ったとしても、商品にまで育てられたかは分かりません。兄ちゃんの熱意があったからこそ、世に出た気がします。

「しゃあないなあ、自分たちで作ろう」夢と苦しみの始まりです。西に焼入れの名人、東に鉄に詳しい人がおられたら、教えを乞いに走りました。工業試験所、工業学校、図書館へ通いました。

「お金は売れてからでいいよ」小さな町工場の主人が言ってくださいました。地獄に仏、捨てる神あれば拾う神ありです。多くの人に助けられて動き出しました。初めは3000本作りましたが、仕上がってきた部品を見て真っ青。刃が入らないもの、外れるもの、動かないものなど、バラバラ、ガタガタ。「どうしよう、どうしよう」大ピンチです。やり直す力なんてない。

「一本一本手直しするぞ」兄ちゃんの格闘がはじまりました。長屋の2階、パンツ一丁、ペンチ、ヤスリ、カナヅチで。約3ヶ月で何とか商品にこぎ着けました。よう頑張ったなあ。

ネーミングはどうしよう。岡田カッターにしようかなと思いましたが、これから多くの人に助けてもらわないとできないので外しました。折る刃から「オルハ」にしようと思いましたが、「オルハ」だと、将来、ハサミなどを作ったときに困るので、折る刃のイメージを残して、オルファに決めました。後に分かったのですが、英語ではHを発音しないので、オルファのFが正解でした。

1本250円でした。学童が使っていたミッキーナイフは10円でした。高かったけど、珍しさもあって、デザイナーなどにボツボツ売れましたが、広がるまで長い間かかりました。うちの嫁さんさえ、「こんなもん売れへんで」と言ってたくらいですから。

社会党の浅沼書記長が、ナイフで刺されたのがきっかけで「ナイフを持たない運動」が全国的に広がったのも打撃でした。三木市の折りたたみ式を作っていたメーカーはバタバタと倒産しました。持たさない運動よりも、正しく使う運動の方が大切だと思うのですが。

あなたは何を切っておられますか？のアンケートに「植木等（ひとし）を切る」とあったので、びっくりしましたが、何のことはない、植木等（など）でした。ちゃんと読めよ。植木等のスーダラ節は流行りました。NTカッターを作っていたとき、ナイロンとテトロンの混紡カッターですかと言われて苦笑いしました。

会社を始めた頃、カナダから一青年がとび込んできました。アビシルさん。「カナダでオルファカッターを売りたい」とび込みの一青年ですが、身振り手振りで対応しているうちに、熱意が伝わってきました。「よっしゃ、お任せします」これが世界に広がるきっかけになるとは。貿易には契約がセオリーですが、そんなこと分かりません。

「明日は慰安旅行です。一緒に行きなはれ」勝浦へ連れて行きました。夕日がきれいでした。幼稚園のとき歌ったギンギンギラギラ夕日が沈む、をみんなで手を振りながら歌うと、彼も分からないまま手を振ってはしゃぎました。「初めて日本へ来て、こんなに仲良くしてもらって嬉しい、カナダへ帰ったら全力投球で売ります」今、カナダでオルファカッターを置いていない店は一軒ありません。

少年のとき、親がアウシュビッツのガス室へ連れていかれたのを涙ながらに話されました。お金はチャンスを与えてくれる。彼の言葉でした。お金を生んでくれるし、自分の思いを実現させてくれる大事なものだ。ユダヤ人は世界がふるさと、世界で活動しています。貿易については、いろいろ教わりました。

「オルファカッターで怪我をした、補償しろ」アメリカで訴えられました。要求額は3000万です。場所は車のメッカ、デトロイト、陪審員制度です。日本車の進出で工場にはペンペン草が生えていました。弁護士は「対日感情が悪いから勝ち目は無い」と示談を強くすすめましたが、

「なんでせんならんねん」受けて立ちました。デトロイトの法廷、陪審員の前で、「私達は真剣にカッターを作っています。アメリカ市民の正義を信じてお任せします」と述べました。正義の一言が人の心をとらえたようで、全面勝利でした。「使い方が悪い」とか弁解などしていたら、どっちに転んだか分かりません。一発勝負でした。日本の企業は弱虫が多くて、示談に応じた会社が多かったようです。

布がスイスイと切れるローターカッターを開発しました。でも、なかなか売れない。「テーラーの本場、ロンドンでPRしたろ」ロンドンへ行って職人さんの前で実演しました。ハサミでジョッキジョッキ切っている職人さんはびっくりしました。でも、「こんなもん要らん」でした。伝統のハサミを使っているプライドが許さなかったようです。どんなに良いものでも、すぐに広がりません。オルファカッターだって、日本の大工さんもなかなか使ってくれなかったのですから。誰でも飲んでるビールだって、始めは苦いものです。今のように広がるまで、何十年もかかっています。オルファカッターは1956年生まれ、約60年です。

プラスチック板を切るPカッターを開発しました。東京、三越デパートで日曜大工展があり、実演販売しました。切って見せると、アッと驚かれましたが、アクリル板が高くつきました。300円のカッターを売るのに、1000円もかかります、商売にならんなあ。銀座のお店の前に、でっかい看板が捨ててありました。「実演に使こたろ」もらいました。でも、でっかい、運べない。「そうだ、ここで切ろう」道路の真ん中で切り出すと、人だかりになりました。「新製品です。三越で買ってください」PRです。東京の社員はカッコ悪いとって電柱に隠れていました。カッコより実質の大阪商法です。オルファカッターは大阪商法で世界へ広がっていきました。世界各国でも作られるようになって、えらい競争です。ライバルがないといいなあと思います。が、ものは考えよう、これだけの需要を一社でまかなえません。替刃だって、毎月トン単位で出荷しているのですから。

「厚さはどうしよう、サイズは、角度は？」いろいろ考えて、最初の刃を作りましたが、互換性の関係で、もう変えることはできません。

兄ちゃん死んで刃を残しました。

国立民族博物館の館長さんだった梅棹忠夫さんは、「オルファカッターは現代の旧石器」と言われました。丸くなった石の先を欠きわって、新しいエッジを作った旧石器と似ているということです。

機械で砥いだシャープな刃を、しっかりと支え、ポキポキと折って新しい刃にする。手道具としては、これ以上切れる刃物はありません。プロの切れ味を大衆に与えたということです。私は毎日使っていますが、いい刃物だなと自我自賛しています。

代理店は100カ国以上です。暑いところ、寒いところ、屋外で、室内で、あらゆるところで使われています。世界中調べてみたい。北海道ではサケの腹を割いたり、勝浦ではマグロの切り身に使われています。よく切れるから、きれいに仕上がるのです。お祭りの屋台では、はちまき姿の兄ちゃんがイカに切り筋を入れてます。

戦争に敗れ、27年間ジャングルに隠れていた横井庄一さんは、見つかったとき、2つの光もののおかげで生き延びることができたといわれました。レンズで火をおこし、ナイフで食物を探ったり、小屋を作ったそうです。ナイフは暮らしの原点です。

発明というと、ハイテクとか学者を連想しますが、そうばかりではありません。ありふれたものをしっかりと見つめ、やり通すことも大事だと思います。

自然には発明のヒントがゴロゴロしています。何十万年もかかって今の姿になっているからです。アメリカのジュポン社から、防弾チョッキに使う最強の繊維、ケブラを切る刃物を考えて欲しいとの依頼がありました。ケブラはカッターで10cmも切ると、刃はボロボロです。クモの糸はケブラの7倍も強いそうです。直径1ミリの糸にして、網を作ったら、飛行機も引っかかるそうです。ごまつぶのようなクモでも、ちゃんと巣を作ります。自然はすごい、美しい、不思議がいっぱいです。双眼鏡をもって動物園へ行き、動物園の歯を調べたりしました。道具作りの参考になるかと思って。

81才になりました。もう欲も得もありません。ボランティアで子ども達に手づくりの楽しさ、ナイフを使うことの大切さを教えています。子どもはかしこい、かわいい、面白い。教えたり、教えられたりしています。

中村信清 君	最近めっきり寒くなりました。皆様風邪を引かれないよう気をつけて下さい。
高野 治 君	岡田様、本日の卓話宜しくお願いいいたします。
潮田悦男 君	次年度理事会メンバーの皆様、御苦勞様でした。
藤井正勝 君	いよいよ始まりました。勉強させていただきます
國原正記 君	先日、生後一カ月で心臓病の手術をした3才の娘が無事、七五三をすることが出来ました。これからも、スクスクと成長してほしいです。ニコニコ
野崎隆男 君	先週は、欠席致しまして申し訳ありませんでした。
矢追家麻呂君	ニコニコ協力
森山斗福 君	ニコニコ協力
南谷正仁 君	ニコニコ協力
野末勝宏 君	ニコニコ協力

事務局休局連絡

■榎原ロータリークラブ■

・2015年12月26日(土)～2016年1月4日(月)  
 ※事務局休局中、ご用の際はFAXまたはメールにて  
 ご連絡下さいますよう御願ひ申し上げます。  
 また、留守番電話をご利用頂いても結構です。

榎原ロータリークラブ事務局

電話 0744-28-2801  
 FAX 0744-28-2802  
 E-mail krc@jeans.ocn.ne.jp

例会変更のお知らせ

1月

■榎原ロータリークラブ■

・1月1日(金)・・・定款第6条第1節(C)により、休会。  
 ※ビジター受付：行いません。  
 ・1月8日(金)・・・夜間例会の為、時間変更。  
 時間：18時～  
 ※ビジター受付：1月8日(金)12:00-12:30まで  
 榎原ロイヤルホテルフロント横にて行います。

2015年12月15日(火) 振替休会

次回の例会

2015年12月22日(火) 友愛例会